



(写真) CNE “CNE 一次速報 得票率 51.2% でマドゥロ大統領の当選確定を発表”

24年7月26-27日(金・土)

政治

- 「[マドゥロ政権 野党支持外国政治家の入国拒否](#)」
- 「[CNE 外国の選挙監視団の歓迎イベントを実施](#)」
- 「[投票2日前 投票会場27カ所を変更](#)」
- 「[CNE 投票場準備100%完了](#)」
- 「[マドゥロ政権 住宅510万戸目を供与](#)」

経済

- 「[政権交代の期待感からベネズエラ債価格上昇](#)」
- 「[PDVSA Gas Caminpeg とガスダクト建設契約](#)」

社会

- 「[オリンピック開会式 ベネズエラ入場シーン](#)」

2024年7月28日(日曜)

政治

- 「[CNE 大統領選の一次速報を発表](#)
～ニコラス・マドゥロ大統領の再選が決定～」
- 「[マドゥロ大統領 大統領府にて勝利宣言](#)」
- 「[MCM・ゴンサレス候補 選挙結果の受入拒否](#)
～ゴンサレス候補が新たな大統領～」
- 「[ベネズエラ大統領選 外国政府の反応](#)
～米国ブリンケン国務長官 有効性に懸念～」
- 「[選挙当日 イレギュラーは起きたが総じて平穏](#)」
- 「[国内メディア 選挙結果に関する報道に配慮](#)」
- 「[与党系世論調査会社 出口調査を公表](#)」

2024年7月26日～27日（金・土）

政治

「マドゥロ政権 野党支持外国政治家の入国拒否」

7月28日 大統領選が開催された。

今回の大統領選は暴力的な事件は起きず、平和的な環境で行われたと言えるだろう。ただし、複数の問題は散見されており、その1つが外国人政治家の入国拒否だろう。

ベネズエラの大統領選を目前に控え、多くの外国の政治関係者がベネズエラを訪問している。

ただし、マドゥロ政権は、各国の政治家に対して「内政不干渉の順守」と「自国主権の尊重」を求めており、野党を支援している外国人政治家のベネズエラ入国を拒否している。

具体的には、スペイン「国民党（PP）」のミッション団（少なくとも7名）がベネズエラへの入国を試みたが、ベネズエラのマイケティア国際空港で入国を拒否された。

PPは「MCM氏・ゴンサレス候補から招待を受けたため、ベネズエラに議員団を派遣する」と発表していたが、この発表を受けて、与党「ベネズエラ社会主義統一党（PSUV）」のディオスダード・カベジヨ副党首は入国を拒絶する趣旨の発言をしていた（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1090](#)」「[No.1091](#)」）。

他、パナマの Mireya Moscoso 元大統領、コスタリカの Miguel A. Rodríguez 元大統領、ボリビアの Jorge Quiroga 元大統領、メキシコの Vicente Fox 元大統領、コロンビアの Marta Lucía Ramírez 元副大統領らを乗せた飛行機（Copa Airline）はパナマから出国することが出来なかった。

最終的に元大統領・元副大統領らはベネズエラへの入国を断念し、飛行機を降りたという。

これらの元大統領は「IDEA」というグループを組織し、マドゥロ政権に否定的な活動をしている。



（写真）@ConVzlaComando

また、コロンビアの首都ボゴタ市のクラウディア・ロペス元市長もベネズエラから送還されたと訴えた。

詳細は不明だが、ロペス元市長は「入国を拒否された」ではなく「送還された」と発言しており、ベネズエラに滞在していたが、強制的にコロンビアに戻されたと思われる。

他にもチリのフェリペ・カスト議員、ホセ・マニュエル・ロハス議員、コロンビアのアンヘリカ・ロサノ議員もベネズエラへの入国を拒否された。

マドゥロ大統領は、これらの外国人政治家（特に IDEA に所属する元大統領ら）の入国拒否についてコメント。

「ばかばかしい。彼らは“ベルソナ・ノン・グラタ（歓迎されない者）”であり、入国できないことは最初から知っていた」「彼らは極右であり、差別主義者であり、CNE は彼らを招待していない」と言及している。

「CNE 選挙監視団の歓迎イベントを実施」

7月25日夜 CNE は、外国の選挙監視団を歓迎する趣旨のイベントを実施した。

今回の大統領選には「ラテンアメリカ・カリブ海共同体 (CELAC)」、「カリブ共同体 (CARICOM)」、「米州連合選挙組織 (UNICORE)」、「アフリカ連合」、「カーターセンター」「国連選挙専門家パネル」などが参加。

635人の外国の選挙監視員がベネズエラ国内で選挙プロセスを監視するという。

なお、バルバドス合意での合意事項になっていた「欧州連合 (EU)」の選挙監視団は派遣されなかった。

本件について、エルビス・アモロソ代表は

「彼らはベネズエラ政府関係者27名に制裁を科しており、EU域内の資産を凍結している」「そのような中立性を欠いた認識で監視団が務まるか？」とEU選挙監視団の派遣拒否を正当化した。

 @cneesvzla · Jul 27
Autoridades electorales dan la bienvenida a Veedores Nacionales e Internacionales para la Elección Presidencial 2024.
cne.gob.ve/web/sala_prens...
#CNE
#Rumboal28dejulio



(写真) @cneesvzla

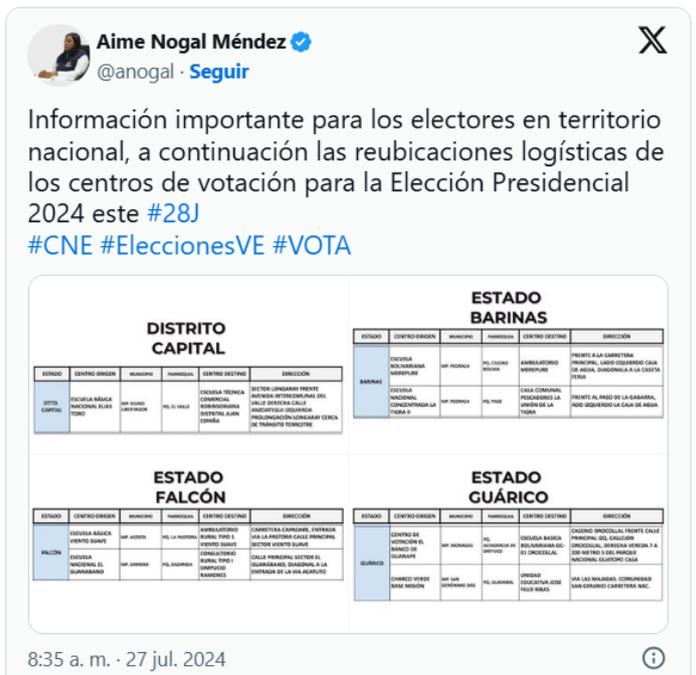
「投票2日前 投票会場27カ所を変更」

7月26日 CNEのアイメ・ノガル役員(野党系役員)は、自身のソーシャルメディア・アカウントにて、27の投票場の変更を発表した。

投票場を変更した理由については明らかにしていない。

会場が変更された27カ所がある州は、アマゾナス州(2カ所)、バリナス州(2カ所)、カラカス首都区(1カ所)、ファルコン州(2カ所)、グアリコ州(2カ所)、ララ州(3カ所)、メリダ州(2カ所)、ミランダ州(6カ所)、トゥルヒージョ州(1カ所)、スクレ州(2カ所)、タチラ州(2カ所)、スリア州(2カ所)。

なお、投票場は全国15,767カ所に設置されることになっている。

 Aime Nogal Méndez @anogal · Seguir
Información importante para los electores en territorio nacional, a continuación las reubicaciones logísticas de los centros de votación para la Elección Presidencial 2024 este #28J
#CNE #EleccionesVE #VOTA

DISTRITO CAPITAL						ESTADO BARINAS					
ESTADO	CENTRO ORIGIN	INICIATIVA	INTERVENIA	CENTRO DESTINO	DIRECCION	ESTADO	CENTRO ORIGIN	INICIATIVA	INTERVENIA	CENTRO DESTINO	DIRECCION
ESTADO CAPITAL	ESCUELA NACIONAL ELIAS TORO	MP FIANZA	MP EL PASO	ESCUELA TECNICA COMERCIAL BOLIVARIANA DEPARTAMENTO JARDINES	SECTOR LONGARAY PRESENTE AVENIDA VENEZOLANA DEL VALLE DE LA ESPERANZA CALLE JARDINEROS/COMERCIAL PROLONGADO DE COLABORAR CERCA DE TRANSPORT TURISTICO	BARINAS	ESCUELA NACIONAL MERLUPIRE	MP FIANZA	MP COLONIA PEREIRA	AMBITO PARQUE MERLUPIRE	FRONTE A LA CARRERA PRINCIPAL, LADO OCCIDENTAL CALLE DE AGUA, SIMONBOLIVAR A LA CUESTA PEREIRA
							ESCUELA NACIONAL FLORENCIA LA TORRE	MP PEREIRA	MP PEREIRA	CALLE COMARCAL FLORENCIA LA TORRE DE LA TORRE	FRONTE AL PISO DE LA CARRERA, LADO OCCIDENTAL LA CALLE DE AGUA
ESTADO FALCÓN						ESTADO GUÁRICO					
ESTADO	CENTRO ORIGIN	INICIATIVA	INTERVENIA	CENTRO DESTINO	DIRECCION	ESTADO	CENTRO ORIGIN	INICIATIVA	INTERVENIA	CENTRO DESTINO	DIRECCION
FALCÓN	ESCUELA BÁSICA VENTURA SÁENZ	MP JUSTICIA	MP LA AMERINDIA	AMBITO PARQUE PEREIRA Y VENEZOLANOS	CARRERA CARABALLO, ENTRADA CALLE PEREIRA CALLE PEREIRA	GUÁRICO	CENTRO DE VOTACION EL BANCO DE GUARICO	MP MENDOTA	MP JARDINES DE GUARICO	CARRERA BARCELONA NEOLABARRIO DE GUARICO	CARRERA OROCUELA FRONTE CALLE PRINCIPAL DEL CALLEJON OROCOUELA, AVENIDA PEREIRA Y A LA CUESTA Y CALLE BANDERA NACIONAL GUARICO TAM
							CHARRI Y VENEZOLANOS	MP SAN VICENTE DE GUARICO	MP GUARICO	JARDINES GUARICO JOSE FUST BARRIS	EN LAS MANZANAS CONFINADO LAS ESPERANZAS CARRERA SAC

8:35 a. m. · 27 jul. 2024

(写真) @angal

「投票場の変更を発表するアイメ・ノガル CNE 役員」

「CNE 投票場準備100%完了」

前号「[ベネズエラ・トゥデイ No.1094](#)」(CNE 7月26日から投票場設営を開始)で紹介した通り、7月26日午前から投票場の設営準備が始まった。

7月27日 CNE のアイメ・ノガル役員は、30,026の投票テーブルの設置が完了したと発表した。

前述の通り、投票場は全国15,767カ所に設置される。投票場は、その地域の人口に応じて投票テーブルの数が変わる。

この投票テーブルは全国で30,026設置される予定だったので、100%の投票テーブル設置が完了したことになる。

また、「選挙当日の秩序を守るため CNE 職員5000人を配置し、技術的な問題を解決するため6000人の技術者・オペレーターが準備している」と補足した。

「マドゥロ政権 住宅510万戸目を供与」

大統領選の前日の7月27日 マドゥロ大統領は、政府が進めている無償で住宅を供与する社会開発プログラム「Gran Misión Vivienda Venezuela (GMVV)」の住宅供与式を実施した。

今回供与した住宅の数は120戸。
場所はカラカスのシモン・ボリバル地区 Ciudad Tiuna。

マドゥロ大統領によると、今回の住宅供与により GMVV 開始から510万戸の住宅が無償で供与されたという。

マドゥロ大統領は、「経済ボイコットにも関わらず、我々は家を建設し続けている」「外国の共謀や国内のサボタージュ勢力は我々の発展を止めることはできない」と宣言。与党への支援を求めた。



(写真) Ultimas Noticias

経 済**「政権交代の期待感からベネズエラ債価格上昇」**

米国メディア「Bloomberg」は、投資銀行「Barclays」のアナリスト Alejandro Arreaza 氏のコメントを報道。

マリア・コリナ・マチャド氏 (以下 MCM) が支持する「統一プラットフォーム (PUD)」のエドムンド・ゴンサレス候補がマドゥロ大統領の票を上回る可能性があるとの見解を示した。

Arreaza 氏は

「野党がここまで優勢になったことはない」と指摘。
「統一プラットフォームのエドムンド・ゴンサレス候補が当選する現実的な可能性がある」

「マドゥロ政権は、何度も想定を見誤り、現在の状況に至った」とコメントした。

ゴンサレス候補が当選する期待感から、ベネズエラ債（国債・PDVSA債）の市場価格が上昇している。

7月26日時点のベネズエラ国債の市場価格は平均で先週比8.73%増、PDVSA債は同8.52%増となっている。

「PDVSA Gas Caminpeg とガスダクト建設契約」

「PDVSA Gas」の Luis Gonzales 社長と、国軍公社「国軍鉱山・石油・ガス産業公社（Caminpeg）」の Ovelio Barrera Corrales 社長は、ULÉ-Amuay 間のガスダクト建設に関する契約を締結した。

PDVSA Gas は、2025年からコロンビアに天然ガスを輸出する契約を締結している。

コロンビアへのガス輸出およびベネズエラ西部のガス供給を安定させるために132キロのガスダクトを建設するという。



（写真）PDVSA Gas

社 会

「オリンピック開会式 ベネズエラ入場シーン」

7月26日 パリオリンピックが始まった（オリンピックは8月11日まで続く）。

ベネズエラからは32人の選手が11の種目に出場する予定となっている。

ベネズエラ選手団は、7月26日の開会式に参加。

今回の開会式はスタジアム外で実施。

船でセーヌ川を進む形式で行われた。

ベネズエラ選手団は開会式の最終盤に登場した。



（写真）@juegosolimpicos

2024年7月28日（日曜）

政 治

「CNE 大統領選の一次速報を発表

～ニコラス・マドゥロ大統領の再選が決定～

7月28日深夜 「選挙管理委員会（CNE）」のエルビス・アモロソ代表は第1速報を公表した。

第一速報時点の開票率は80%。

投票率は59%

当選者は、与党「ベネズエラ社会主義統一党 (PSUV)」のニコラス・マドゥロ大統領で得票数は5,150,092票(暫定値)。得票率は51.2%。

「野党統一連合 (MUD)」のエドムンド・ゴンサレス候補の得票数は4,445,978票(暫定値)。得票率は44.2%だった。

その他、8名の候補の合計得票数は462,704票。

解消率80%の段階で言えば、他の野党候補の票が全てゴンサレス候補に流れていたとしてもマドゥロ大統領の得票数に及ばなかったということになる。

ELECCIÓN PRESIDENCIAL VENEZUELA 2024
CON UNA PARTICIPACIÓN DEL 59% DEL PADRÓN ELECTORAL

1ER BOLETÍN

NICOLÁS MADURO
REELECTO COMO PRESIDENTE DE LA REPÚBLICA BOLIVARIANA DE VENEZUELA

5.150.092 DE VOTOS
51,20%

RESULTADOS CON 80% DE ACTAS ESCRUTADAS

CNE Fuente: Consejo Nacional Electoral

(写真) @ConElMazoDando

アモロソ代表は、「(開票率80%の段階ではあるが) 今回の結果は不可逆的」と述べており、マドゥロ大統領の再選が決定したとの認識を示している

また、アモロソ代表は「CNEの集計伝達システムが攻撃を受け、速報の発表に遅れが生じた」と言及。

検察庁に対して、我が国の選挙システムおよびCNE職員らを攻撃しようとするテロ行為の捜査を開始するよう求めた。

「マドゥロ大統領 大統領府にて勝利宣言」

CNEの発表を受けて、マドゥロ大統領は大統領府ミラフローレス前で演説を実施。

選挙結果を受け入れ、国民のために大統領の職務を継続すると表明した。

また、極右グループが、CNEの投票伝達システムを妨害し、集計に遅れが生じたと指摘。検察庁に対して、選挙システムを妨害したグループの捜査を行うよう要請した。



(写真) PSUV X

「MCM・ゴンサレス候補 選挙結果の受入拒否 ～ゴンサレス候補が新たな大統領～」

CNE の発表から1時間ほど経過し、野党陣営は記者会見を実施。

MCM 氏は「本日、ベネズエラに新たにエドムンド・ゴンサレス大統領が誕生した」と宣言。CNE の発表を拒絶する意思を表明した。

MCM 氏は「マドゥロ政権は、国民の意志を侵害し投票を改ざんした」と主張。

野党側が持つ開票率40%時点の独自集計によると、ゴンサレス候補の得票率は70%であるのに対して、マドゥロ大統領の得票率は30%だったと説明した。

ゴンサレス候補も「ベネズエラ国民の意志が尊重されるまで休むことはない」と宣言。MCM 氏の主張をサポートした。

また、今後の方策については追って発表するとしており、現時点で街頭での抗議行動の呼びかけは行っていない。

ただし、基本的には抗議行動が唯一の手段になるだろう。

MCM 氏・ゴンサレス候補は「我々は暴力的な抗議行動を呼びかけておらず、平和的な意志の表明を求めている」「我々が掲げている調和と共存の方針は続いている」と補足した。

「ベネズエラ大統領選 外国政府の反応 ～米国ブリンケン国務長官 有効性に懸念～」

ベネズエラの大統領選の重要なポイントは2点。

「マドゥロ大統領とゴンサレス候補のどちらが勝利するか」と「今回の選挙が国際的に認められるかどうか」である。

米国のアンソニー・ブリンケン国務長官は、CNE の発表について懸念を表明。

「ベネズエラの選挙当局による発表の有効性に深刻な懸念を抱いている」「今回の選挙結果がベネズエラ国民の意志を反映していないのではないかと懸念している」「反対勢力と情報交換を行うことになる」と言及した。

現在、ブリンケン国務長官は「日米豪印戦略対話 (QUAD)」の外相会合で東京を訪問しており、この会見には日本を含む QUAD のメンバーも同席していたようだ。

米国の他にアルゼンチン、チリ、コスタリカ、エクアドル、パナマ、パラグアイ、ドミニカ共和国、ウルグアイ政府が CNE の発表の信頼性に懸念を表明している。

FRANCE 24 Español @France24_es · 14m ...
Replying to @France24_es

Sin perder un minuto, la oposición venezolana, encabezada por María Corina Machado, negó los resultados entregados por el Consejo Nacional Electoral



(写真) @France24_es

「選挙当日 イレギュラーは起きたが総じて平穏」

投票当日の様子について紹介したい。

投票は全体的に平和的な環境で進んだ。

与野党支持者による目立った衝突は報じられておらず、明確な選挙法違反は確認されていない。また、野党の迫害などは少なかった。与野党がメディアを通じて双方を批判し合うようなこともほとんどなかった。

CNE のアモロソ代表は、午前6時の時点で全ての投票会場が開場したと発表。開場の遅れはなく、有権者は投票を通じて意志を表明できると説明した。

投票プロセスが遅れているという事象も確認されておらず、与野党ともに「投票に要する時間は30秒～1分」という認識で一致している。

パドリーノ・ロベス国防相は「一切の衝突は報告されていない」「平和的な環境で選挙プロセスが行われた」とコメント。

タレク・ウィリアム・サアブ検事総長も「特筆するべき重大な訴えは報告されていない」と言及。

野党「統一プラットフォーム」も「事件の報告はほとんどない」と説明しており、特筆するほど大きな問題は確認していないとの認識を示している。

ただし、いくつかのイレギュラーは報じられている。報道されているイレギュラーを紹介したい。

<VV 党員の拘束>

7月26日～27日にかけて MCM 氏が党首を務める「Vente Venezuela」の党員4名が拘束された。1名はミランダ州でロジスティクス担当をしている Humberson López 氏だった。

<投票証人メンバーの投票場入場拒否>

野党が指名した投票証人メンバーが投票場への入場を拒否される訴えが散見されている。ポルトゥゲサ州 Araure では、CNE 職員が野党の投票証人メンバーの投票場入場を拒絶。警察が CNE 職員を拘束する騒動が起きた。

他、与党支持者と思われるバイクに乗った集団「コレクティボー」が投票場前に集まり、野党の投票証人メンバーが投票場に入場するのを妨害する騒動も確認された。

<投票の監視>

国営大学「国家安全実践大学 (UNES)」の投票場で、警察が投票を監視し、秘密投票の原則を違反したとの訴えが確認された。

「国内メディア 選挙結果に関する報道に配慮」

今回の選挙の特徴の1つは、CNE 以外に選挙の進捗について報じるメディアがほぼ無かった点である。

通常選挙では、選挙当局の発表の前にメディアが出口調査などを報じることが多い。

しかし、「[ベネズエラ・トゥデイ No.1093](#)」でも紹介した通り、検察庁は「選挙結果を発表することができるのは CNE のみであり、CNE の権限を侵害することは犯罪に該当する」と警鐘を鳴らしていた。

また、CNE のアイメ・ノガル役員も「世論調査を含めて、選挙結果について、事前に言及することは禁止されている」と警告。

これらの警鐘を受けて、メディア各社は選挙結果について言及することを避けており、報道は選挙の進捗状況の報告に留まった。

「与党系世論調査会社 出口調査を公表」

本稿「国内メディア 選挙結果に関する報道に配慮」で紹介した通り、検察庁・CNE は CNE の発表の前に選挙結果に言及することを禁止していた。

しかし、与党系の世論調査会社として知られる「Hinterlaces」は、ソーシャルメディアにて7月28日（日曜）正午時点の出口調査を発表。マドゥロ大統領の優勢を報じた。

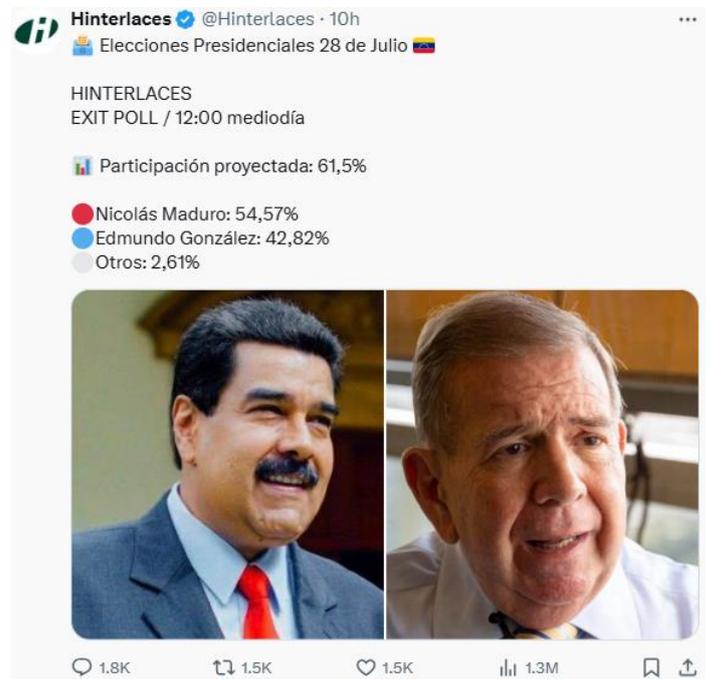
Hinterlaces によると、

- ・ 想定投票率は 61.5%
- ・ マドゥロ大統領の得票率は 54.57%
- ・ ゴンサレス候補の得票率は 42.82%
- ・ その他候補の得票率は 2.61%

と報じた。

この発表を受けて、ゴンサレス候補は Hinterlaces を批判。「虚偽の情報を拡散することは法律違反」と主張した。

なお、Hinterlaces の出口調査は CNE が公表した実際の投票結果と非常に近い結果になっている。



(写真) Hinterlaces X

以上